

# 令和8年度の予算が決まりました

## 一般会計予算は967億4,000万円 ～前年度比プラス5.3%～

本年度の各会計予算が、第1回市議会定例会で可決されました。このページでは、第3次伊勢崎市総合計画の7つの政策ごとに本年度の主な事業と予算額を紹介します。また、本紙4・5ページでは、予算の内訳について紹介します。詳しい資料は市HPに掲載しています。

※金額は端数調整し「万円」単位で表記しています

☎ 財政課 (☎27-2712)



### 令和8年度当初予算 主な事業と予算額

#### 👉 特に力を入れる事業

- ★官民協働の推進(1億9,359万円)
- ★学校給食費の無償化(11億3,964万円)
- ★防災・減災事業(7億4,685万円)
- ★多文化共生事業(1億6,255万円)
- ★暑さ対策(14億4,774万円)

#### ④ まちづくり政策

##### 主な事業

- 中心市街地にぎわい創出拠点整備事業(8,266万円)
- まちづくり推進事業(5,632万円)
- 幹線道路整備事業(4億5,940万円)
- 3D都市モデル「PLATEAU」の整備(9,000万円)
- ドッグランの社会実験(1,120万円)



#### ① 子育て・教育政策

##### 主な事業

- 不妊治療費助成金・不育治療費助成金(2,950万円)
- こども家庭センターの運営(1億9,165万円)
- 民間保育施設の整備(9億6,334万円)
- 多様な教育的ニーズに応える公立幼稚園教育の推進(3,796万円)
- 「新伊勢崎市史」の刊行(810万円)



#### ⑤ 安心安全政策

##### 主な事業

- 防犯カメラの整備(2,695万円)
- 防災倉庫の更新(451万円)
- 防災倉庫に電動熱圧着式簡易トイレを配備(2,316万円)
- 治水対策事業(1億5,622万円)
- 消防・救急体制の充実(2億2,940万円)



#### ② 健康・福祉政策

##### 主な事業

- 国民スポーツ大会準備事業(2億800万円)
- 会場型子どもの学習・生活支援(660万円)
- 移動支援事業の拡充(6,467万円)
- 補聴器および防犯カメラなどの購入を補助(450万円)



#### ⑥ 環境政策

##### 主な事業

- 自然共生サイト認定に向けた環境調査の実施(500万円)
- 環境まちづくり推進補助金(506万円)
- 家庭用脱炭素化設備の導入を補助(2,511万円)
- さくら再生プロジェクト事業(3,916万円)
- 小・中学校施設照明LED化事業(5億366万円)



#### ③ 産業・観光・文化政策

##### 主な事業

- デジタルクリエイティブ人材育成事業(2,117万円)
- 電子地域通貨事業(31億7,921万円)
- 利根川坂東大橋花火大会(3,000万円)
- 担い手持続化支援事業費補助金(1,500万円)



#### ⑦ 共生・共創・行財政政策

##### 主な事業

- シティプロモーション事業(3,812万円)
- やりたいをカタチに支援事業補助金(500万円)
- 女性活躍職場環境づくり補助金(1,200万円)
- 多文化共生社会形成事業(2,712万円)



# 令和8年度予算

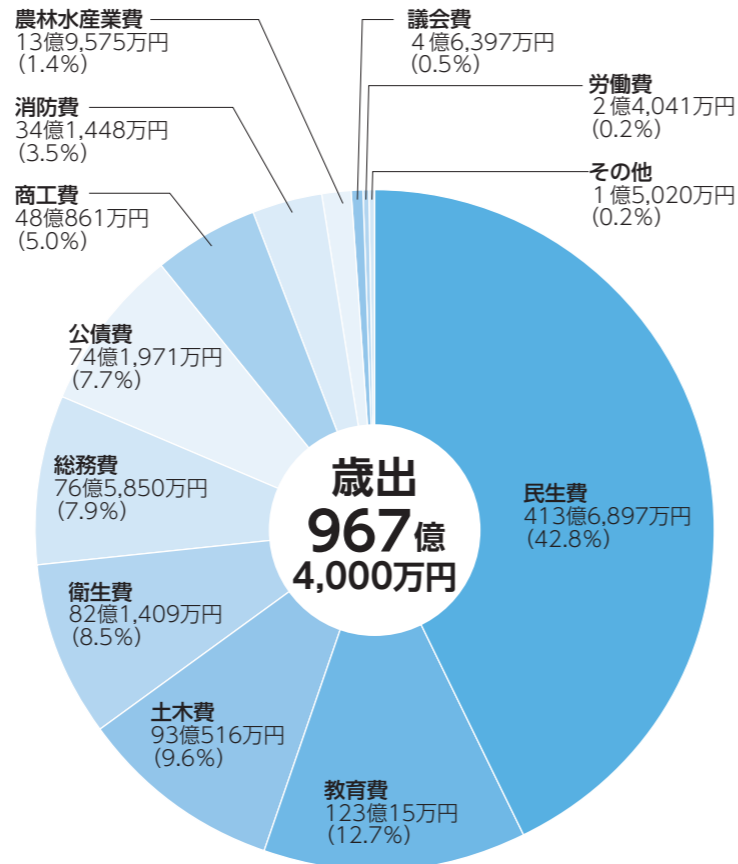
「次の世代につなぐ 協働による まちづくり」  
実現予算の編成に当たって

本年度の当初予算は「次の世代につなぐ 協働による まちづくり」実現予算として、一般会計に967億4,000万円を計上しました。前年度と比較すると5.3%の増となります。

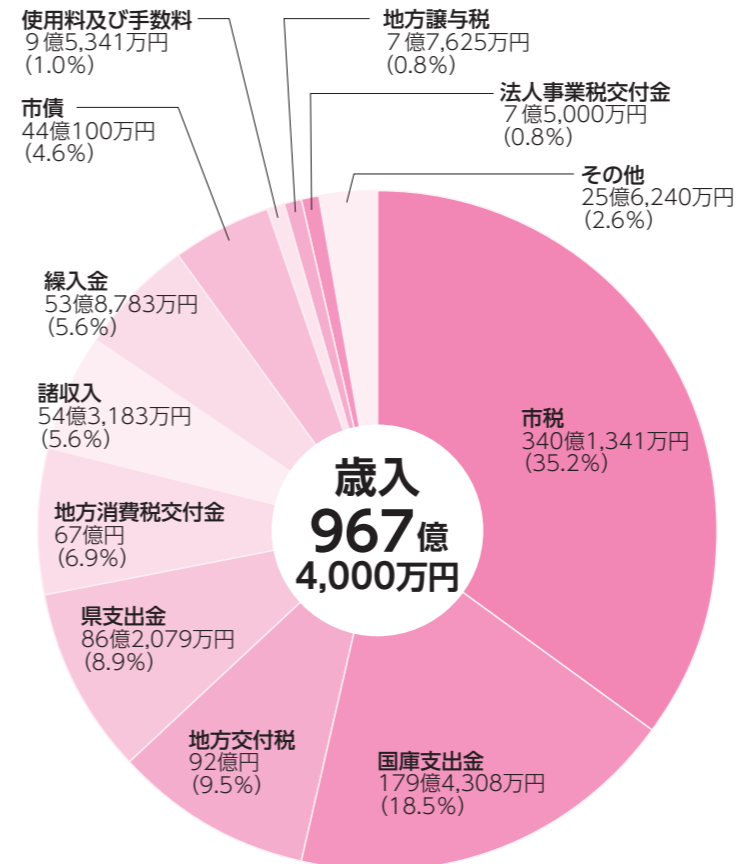
## 用語の解説

- 民生費** 児童、高齢者、体の不自由な人、生活に困っている人を援助するための経費
- 教育費** 学校教育、社会教育などに使われる経費
- 土木費** 道路、公園などを造ったり、区画整理を行ったりするための経費
- 衛生費** 皆さんの健康を守ったり、ごみ・し尿を処理したりするための経費
- 総務費** 税金の徴収、戸籍事務、選挙事務など、市役所の一般的な仕事に使われる経費
- 公債費** 道路、学校などを造るために借入れたお金を返済するための経費
- 商工費** 商業、工業、観光などを盛んにするための経費
- 消防費** 消防、救急業務などに使われる経費
- 農林水産業費** 農道や水路の整備など、農業を盛んにするための経費
- 議会費** 市議会議員の報酬や議会関係に使われる経費
- 労働費** 勤労者のために使われる経費
- その他** 災害復旧費・予備費

## 歳出の内訳 一般会計



## 一般会計 歳入の内訳



## 用語の解説

- 市税** 市民税や固定資産税など、皆さんが納める税金
- 国庫支出金** 市が特定の事業をするときに、国が負担する補助金や負担金など
- 地方交付税** 国税(所得税、法人税、消費税など)の一部から、市の財政状況に応じて交付されるお金
- 県支出金** 市が特定の事業をするときに、県が負担する補助金や負担金など
- 地方消費税交付金** 消費税として納められた10%のうちの2.2%の中から、一定の基準で交付されるお金
- 諸収入** 預金利子、貸付金の元利収入など
- 繰入金** 特別会計や基金などからの収入金
- 市債** 国や銀行などからの借入金
- 使用料及び手数料** 公共施設の使用料、戸籍や住民票などを交付するときの手数料
- 地方譲与税** 自動車重量譲与税、地方揮発油譲与税、森林環境譲与税
- 法人事業税交付金** 法人事業税の一部が、一定の基準で交付されるお金
- その他** 分担金及び負担金、繰越金、株式等譲渡所得割交付金など

## 市債残高の状況

一般会計の市債発行額は、令和元年度をピークに増減を繰り返してきましたが、令和7年度は学校体育館等空調設備整備事業等への発行により増加しました。令和8年度は、一般会計において約44億100万円の発行を予定しています。

各会計とも、計画的な市債の発行により財政の健全化を図り、将来の財政負担抑制に努めます。

	令和8年度末見込み	令和7年度末見込み	増減額
一般会計	585億9,116万円	613億7,675万円	▲27億8,559万円
公営企業会計合計	344億7,843万円	347億5,886万円	▲2億8,043万円
水道事業	126億5,807万円	124億9,511万円	1億6,296万円
公共下水道事業	188億7,843万円	184億6,849万円	4億994万円
農業集落排水事業	13億7,984万円	14億8,731万円	▲1億747万円
特定地域生活排水処理事業	3,722万円	3,125万円	597万円
病院事業	15億2,487万円	22億7,670万円	▲7億5,183万円
合計	930億6,959万円	961億3,561万円	▲30億6,602万円

※「令和7年度末見込み」額は令和8年度当初予算編成時の残高です

## 特別会計・公営企業会計

予算額 1,063億7,711万円

【特別会計】保険料や使用料など特定の収入で支出を賄います

会計区分	予算額
小型自動車競走事業費	281億1,040万円
国民健康保険	183億4,984万円
後期高齢者医療	37億4,417万円
介護保険	188億6,205万円

内訳 { 特別会計予算額 690億6,646万円  
公営企業会計予算額 373億1,065万円

【公営企業会計】市が企業として経営し支出は収益で賄います

会計区分	予算額
水道事業	85億7,188万円
公共下水道事業	61億5,140万円
農業集落排水事業	6億5,016万円
特定地域生活排水処理事業	3,502万円
病院事業	219億219万円

※公営企業会計の予算額は、収益的支出および資本的支出の予算額の合計です